

徳島産業安全衛生大会の開催について

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、「広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的として、昭和3年から途切れることなく実施されてきました。

徳島労働局（局長 竹中郁子）及び徳島県労働災害防止関係団体協議会では、全国安全週間の取り組みの一環として、下記の実施要領にて徳島産業安全衛生大会を開催し、徳島県内で労働安全衛生対策に優れた取り組みを行った事業場に対して表彰状を授与するほか、事業場の自発的な安全衛生活動に資するプログラムを開催します。

- 1 開催日時：令和5年7月4日（木） 午後1時30分～午後4時
（開場：12時30分～）
- 2 会場：あわぎんホール（徳島県郷土文化会館）4階大会議室
（徳島市藍場町二丁目14）
- 3 内容
 - <第一部>
 - ・安全衛生徳島労働局長表彰
 - ・大会宣言
 - ・安全衛生事例発表
 - <第二部>
 - ・特別講演
「事故を起こさないための集中力の高め方」
能力開発プロデューサー
前近畿大学駅伝監督／株式会社 BESTS 代表取締役
講師 佐藤^{さと}浩^{ひろし}氏
 - ※ 労働災害の防止に向けた、身体を使った疲労回復エクササイズや脳の活性化による安全対策についてご講演いただきます。
- 4 その他 報道機関の皆様による取材は可能（事前連絡不要）です。